

公益財団法人富山県労働福祉基金 2019 年度事業報告
(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

1. 経過報告

(1) 会務報告

①第 48 回理事会

期 日	2019 年 4 月 1 日
議 事	(1)決議事項
第 1 号議案	辞任に伴う評議員候補者 2 名選任の件
第 2 号議案	辞任に伴う監事候補者 1 名選任の件
第 3 号議案	第 31 回評議員会の開催と議案の件

②第 31 回評議員会

期 日	2019 年 4 月 17 日
議 事	(1)決議事項
第 1 号議案	辞任に伴う評議員 2 名選任の件
第 2 号議案	辞任に伴う監事 1 名選任の件

③2018 年度会計監査会

期 日	2019 年 5 月 15 日
監査内容	2018 年度決算書並びに事業運営状況について
監 査 人	吉川 禎監事、茗ヶ原悦夫監事
	2018 年度会計監査報告書

④第 49 回理事会

期 日	2019 年 6 月 11 日
議 事	(1)報告事項 2018 年度監査報告
	(2)決議事項
第 1 号議案	2018 年度事業報告の内容報告の件
第 2 号議案	2018 年度計算書類承認の件
第 3 号議案	任期満了に伴う評議員候補者 8 名選任の件
第 4 号議案	任期満了に伴う理事候補者 9 名選任の件
第 5 号議案	任期満了に伴う監事候補者 2 名選任の件
第 6 号議案	定款の一部変更の件
第 7 号議案	第 9 回定時評議員会開催及び議案の件

⑤第 9 回定時評議員会

期 日	2019 年 6 月 25 日
議 事	(1)報告事項 2018 年度監査報告
	2018 年度事業報告の内容報告
	(2)決議事項
第 1 号議案	2018 年計算書類承認の件
第 2 号議案	任期満了に伴う評議員 8 名選任の件
第 3 号議案	任期満了に伴う理事 9 名選任の件
第 4 号議案	任期満了に伴う監事 2 名選任の件

第 5 号議案 定款の一部変更の件

⑥第 50 回理事会

期 日 2019 年 6 月 25 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 理事長（代表理事）、副理事長（業務執行理事）1 名及び専務理事（業務執行理事）の選定の件

⑦第 51 回理事会

期 日 2019 年 8 月 1 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事候補者 2 名選任の件

第 2 号議案 第 32 回評議員会の開催と議案の件

⑧第 32 回評議員会

期 日 2019 年 8 月 17 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事 2 名選任の件

⑨第 52 回理事会

期 日 2019 年 11 月 7 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事候補者 1 名選任の件

第 2 号議案 第 33 回評議員会の開催と議案の件

⑩第 33 回評議員会

期 日 2019 年 11 月 25 日

議 事 (1)決議事項

第 1 号議案 辞任に伴う理事 1 名選任の件

⑪第 53 回理事会

期 日 2020 年 3 月 11 日

議 事 (1)報告事項 2019 年度事業経過報告

(2)決議事項

第 1 号議案 富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」の保証料助成の拡充期間延長に関する件

第 2 号議案 2020 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件

第 3 号議案 2020 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件

第 4 号議案 2020 年度資金運用に係る年次運用方針に関する件

第 5 号議案 第 34 回評議員会の開催と議案の件

⑫第 34 回評議員会

期 日 2020 年 3 月 16 日

議 事 (1)報告事項 2019 年度事業経過報告

(2)決議事項

第 1 号議案 2020 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)に関する件

第 3 号議案 2020 年度資金調達及び設備投資の見込みに関する件

(2)広報活動

ホームページにより事業内容を随時広告し、中小企業勤労者、未組織勤労者を含めた家族の方々の利用促進を図ってきました。また、富山県（「労働とやま」での掲載）、富山・高岡市勤

労者福祉サービスセンター（各情報誌等への掲載）、連合富山及び福祉事業団体の協力を得て、広く県内勤労者への広報を実施してきました。

(3)契約状況

保養施設利用契約については補助金額変更に伴う契約を締結しました。

また、プール施設利用補助契約及び美術館施設契約について更新契約を行いました。

2. 付加給付事業の概要

(1) 保養施設の利用補助事業

勤労者の福祉向上と就労支援事業として保養施設利用補助事業は、宿泊の際一人年1回@500円の補助を行いました。2019年度は補助額を@600円から@500円に引き下げました。

<保養施設利用内訳>

	今年度利用	前年度利用	対前年増減
ゆ～とりあ越中	1,227名	1,299名	▲72名
越中庄川	1,052名	1,287名	▲235名
グリーンビュー立山	98名	80名	18名
いこいの村磯波風	152名	169名	▲17名
呉羽ハイツ	418名	406名	12名
ホテル溪仙	22名	65名	▲43名
白樺ハイツ	4名	3名	1名
磯はなび	216名	308名	▲92名
とやま自遊館	32名	47名	▲15名
立山グリーンパーク吉峰	0名	8名	▲8名
金太郎温泉	175名	284名	▲109名
ひみのはな	169名	164名	5名
つるぎ恋月	117名	91名	26名
IOX-ヴァルト	8名	1名	7名
合 計	3,690名	4,212名	▲522名

<保養施設利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	3,690名	4,212名	▲522名
助成金額	1,845,000円	2,527,200円	▲682,200円

(* @500円)

(* @600円)

(2) 夏季「太閤山ランドプール」、「魚津ミラージュランドプール」の利用補助事業

児童・青少年の健全育成や勤労者と家族の健康増進事業として、太閤山ランド内の「プール広場」と「魚津ミラージュランドプール」の利用料金の利用補助を行いました。

<「太閤山ランドプール」利用状況 >

利用期間	2019年7月21日～2019年9月1日				
補助内訳		助成額	利用者数	助成金額	前年度
	一 般	500円	1,694名	847,000円	1,698名
	高 校 生	400円	56名	22,400円	48名
	小中学生	310円	1,202名	372,620円	1,237名
	幼 児	100円	128名	12,800円	116名
			3,080名	1,254,820円	3,099名

配布枚数	8,000 枚		
利用者数	3,080 名	(前年度 3,099 名)	増減 ▲19 名
助成金額	1,254,820 円	(前年度 1,263,270 円)	増減 ▲8,450 円

<「魚津ミラージュランドプール」利用状況 >

利用期間	2019年7月20日～2019年8月31日				
補助内訳		助成額	利用者数	助成金額	前年度
	一般	350 円	703 名	246,050 円	629 名
	小中学生	230 円	375 名	86,250 円	356 名
	幼児	70 円	92 名	6,440 円	72 名
			1,170 名	338,740 円	1,057 名
配布枚数	5,000 枚				
利用者数	1,170 名	(前年度 1,057 名)	増減	113 名	
助成金額	338,740 円	(前年度 307,070 円)	増減	31,670 円	

<夏季プール利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	4,250 名	4,156 名	94 名
助成額合計	1,593,560 円	1,570,340 円	23,220 円

(3) 信用保証料給付事業

子育て支援事業として富山県と労働金庫での協調融資による「出産・子育て資金」の保証料助成と富山県勤労者生活安定資金融資制度「離職者生活安定資金」融資の保証料助成事業を行っていますが、利用者はありませんでした。

<信用保証料給付事業利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	0 名	0 名	0 名
支払合計	0 円	0 円	0 円

(4) スキー場リフト券の補助事業

地域社会の健全な発展と活性化に向けた事業や健康づくり・子育て支援事業として、スキー場リフト利用補助券 1 人年 1 回@800 円の助成を行いました。2019 年度は雪不足の為、441 名となりました。

<スキーシーズン券利用状況報告>

- ・ 利用期間 2019年12月15日～2020年2月29日まで
- ・ 契約施設 立山山麓スキー場（極楽坂・らいちょうバレー）
あわすのスキー場
IOX-AROSA スキー場
- ・ 発行枚数 5,000 枚
- ・ 補助金額 一人年 1 回@800 円の補助

<スキーシーズン券利用者内訳>

	今年度利用	前年度利用	増減
極楽坂・らいちょうバレースキー場	238 名	709 名	▲471 名
あわすのスキー場	25 名	564 名	▲539 名

IOX－AROSAスキー場	178名	539名	▲361名
合 計	441名	1,812名	▲1,371名
助成額合計	352,800円	1,449,600円	▲1,096,800円

<スキー場リフト券利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	441名	1,812名	▲1,371名
助成金額	352,800円	1,449,600円	▲1,096,800円

(5) 文化施設利用補助事業

文化及び芸術の振興事業として、9施設と契約しました。

なお、施設によっては10月消費税増税に伴い金額が変更になりました。

<文化施設利用者内訳>

2019年度 (9施設契約)	今年度	前年度	増 減	常設展示補助	
				大人	大人以外
富山県美術館	129名	282名	▲153名	240円	大学生150円
富山県水墨美術館	52名	134名	▲82名	160円	大学生100円
高志の国文学館	42名	55名	▲13名	160円	大学生100円
富山市郷土博物館	11名	29名	▲18名	160円	18歳以下無料 (10月～170円)
佐藤記念美術館	9名	2名	7名	160円	18歳以下無料 (10月～170円)
富山市民俗民芸村	24名	45名	▲21名	410円	18歳以下無料 (10月～420円)
富山市科学博物館	166名	291名	▲125名	410円	18歳以下無料 (10月～420円)
富山市天文台	0名	22名	▲22名	150円	18歳以下無料 休館中
高岡万葉歴史館	23名	17名	6名	170円	18歳以下無料 (10月～240円)
合 計	456名	877名	▲421名		

* 富山市天文台は休館中（2018年9月18日より）

* () は消費税増税により金額変更

<文化施設利用状況報告>

	今年度利用	前年度利用	対前年度増減
利用者合計	456名	877名	▲421名
助成金額	132,600円	246,830円	▲114,230円

貸借対照表

2020年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,942,018	1,980,574	961,444
普通預金	2,942,018	1,980,574	961,444
未収収益	12,705	140,365	-127,660
前払金	4,126		4,126
流動資産合計	2,958,849	2,120,939	837,910
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	202,588,641	100,030,500	102,558,141
東京都公債		100,030,500	-100,030,500
第16回大阪府公募公債	104,435,614		104,435,614
第157回福岡北九州高速道路債券	98,153,027		98,153,027
定期預金	36,565,500	146,565,500	-110,000,000
普通預金	8,003,359	561,500	7,441,859
基本財産合計	247,157,500	247,157,500	
(2) 特定資産			
運用目的積立資産	53,186,000	53,186,000	
特定資産合計	53,186,000	53,186,000	
(3) その他固定資産			
固定資産合計	300,343,500	300,343,500	
資産の部合計	303,302,349	302,464,439	837,910
II 負債の部			
未払金	49,885	213,792	-163,907
負債の部合計	49,885	213,792	-163,907
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	303,252,464	302,250,647	1,001,817
(うち基本財産への充当額)	(247,157,500)	(247,157,500)	()
(うち特定資産への充当額)	(53,186,000)	(53,186,000)	()
正味財産の部合計	303,252,464	302,250,647	1,001,817
負債及び正味財産合計	303,302,349	302,464,439	837,910

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,593,451	1,400,323	193,128
基本財産受取利息	1,593,451	1,400,323	193,128
特定資産運用益	1,610,167	1,596,550	13,617
特定資産受取配当金	1,610,167	1,596,550	13,617
受取助成金	4,626,500	4,626,500	
受取富山県補助金	1,615,000	1,615,000	
受取市町村補助金	589,000	589,000	
受取労働団体補助金	2,422,500	2,422,500	
雑収益	25	30	-5
受取利息	25	30	-5
経常収益計	7,830,143	7,623,403	206,740
(2) 経常費用			
事業費	5,903,039	7,792,300	-1,889,261
業務委託料	1,686,000	1,686,000	
印刷製本費	185,706	203,364	-17,658
通信運搬費	59,739	59,886	-147
支払手数料	24,534	28,080	-3,546
広告宣伝費	23,100	21,000	2,100
支払助成金	3,923,960	5,793,970	-1,870,010
管理費	925,287	864,963	60,324
業務委託料	714,000	714,000	
会議費	5,287	6,634	-1,347
印刷製本費	25,920		25,920
通信運搬費	4,175	5,998	-1,823
支払手数料	2,716	1,512	1,204
顧問料	86,400	86,400	
雑費	86,789	50,419	36,370
経常費用計	6,828,326	8,657,263	-1,828,937
評価損益等調整前当期経常増減額	1,001,817	-1,033,860	2,035,677
当期経常増減額	1,001,817	-1,033,860	2,035,677
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,001,817	-1,033,860	2,035,677
一般正味財産期首残高	302,250,647	303,284,507	-1,033,860
一般正味財産期末残高	303,252,464	302,250,647	1,001,817
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	303,252,464	302,250,647	1,001,817

正味財産増減計算書内訳書
平成31年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

[単位:円]

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	1,593,451			1,593,451
基本財産受取利息	1,593,451			1,593,451
特定資産運用益	1,610,167			1,610,167
特定資産受取配当金	1,610,167			1,610,167
受取助成金	3,701,213	925,287		4,626,500
受取富山県補助金	1,615,000			1,615,000
受取市町村補助金	589,000			589,000
受取労働団体補助金	1,497,213	925,287		2,422,500
雑収益	25			25
受取利息	25			25
経常収益計	6,904,856	925,287		7,830,143
				0
(2)経常費用				0
事業費	5,903,039			5,903,039
業務委託料	1,686,000			1,686,000
印刷製本費	185,706			185,706
通信運搬費	59,739			59,739
支払手数料	24,534			24,534
広告宣伝費	23,100			23,100
支払助成金	3,923,960			3,923,960
保養施設利用補助	1,845,000			1,845,000
プール利用補助	1,593,560			1,593,560
スキー場リフト補助	352,800			352,800
信用保証料給付	0			0
美術鑑賞券補助	132,600			132,600
管理費		925,287		925,287
業務委託料		714,000		714,000
会議費		5,287		5,287
印刷製本費		25,920		25,920
通信運搬費		4,175		4,175
支払手数料		2,716		2,716
顧問料		86,400		86,400
雑費		86,789		86,789
経常費用計	5,903,039	925,287		6,828,326
評価損益等調整前当期経常増減額	1,001,817	0		1,001,817
当期経常増減額	1,001,817	0		1,001,817
2.経常外増減の部				0
(1)経常外収益				0
経常外収益計	0	0		0
(2)経常外費用				0
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	1,001,817	0		1,001,817
一般正味財産期首残高				302,250,647
一般正味財産期末残高				303,252,464
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0		0
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				303,252,464

(注) 貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

正味財産増減計算書内訳書
平成31年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで

[単位:円]

勘定科目	公益目的事業会計							法人会計	内部取引 消去	合計
	保養センター 利用補助	プール利用補 助	スキー場リフ ト補助	信用保証料 給付	美術館鑑賞 券補助	共 通	小 計			
I一般正味財産増減の部										
1.経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産運用益						1,593,451	1,593,451			1,593,451
基本財産受取利息						1,593,451	1,593,451			1,593,451
特定資産運用益						1,610,167	1,610,167			1,610,167
特定資産受取配当金						1,610,167	1,610,167			1,610,167
受取助成金						3,701,213	3,701,213	925,287		4,626,500
受取富山県補助金						1,615,000	1,615,000			1,615,000
受取市町村補助金						589,000	589,000			589,000
受取労働団体補助金						1,497,213	1,497,213	925,287		2,422,500
雑収益						25	25			25
受取利息						25	25			25
経常収益計						6,904,856	6,904,856	925,287		7,830,143
(2)経常費用										
事業費	1,903,004	1,670,240	389,760	0	170,866	1,769,169	5,903,039			5,903,039
業務委託料						1,686,000	1,686,000			1,686,000
印刷製本費	40,446	75,060	35,640		34,560		185,706			185,706
通信運搬費						59,739	59,739			59,739
支払手数料	17,558	1,620	1,320		3,706	330	24,534			24,534
広告宣伝費						23,100	23,100			23,100
支払助成金	1,845,000	1,593,560	352,800		132,600		3,923,960			3,923,960
管理費								925,287		925,287
業務委託料								714,000		714,000
会議費								5,287		5,287
印刷製本費								25,920		25,920
通信運搬費								4,175		4,175
支払手数料								2,716		2,716
顧問料								86,400		86,400
雑費								86,789		86,789
経常費用計	1,903,004	1,670,240	389,760	0	170,866	1,769,169	5,903,039	925,287		6,828,326
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,903,004	-1,670,240	-389,760	0	-170,866	5,135,687	1,001,817	0		1,001,817
当期経常増減額	-1,903,004	-1,670,240	-389,760	0	-170,866	5,135,687	1,001,817	0		1,001,817
2.経常外増減の部										
(1)経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2)経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	-1,903,004	-1,670,240	-389,760	0	-170,866	5,135,687	1,001,817	0		1,001,817
一般正味財産期首残高										302,250,647
一般正味財産期末残高										303,252,464
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高										
指定正味財産期末残高										
III 正味財産期末残高										303,252,464

(注)貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 ①満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

[単位：円]

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	100,030,500	202,792,027	100,233,886	202,588,641
定期預金	146,565,500		110,000,000	36,565,500
普通預金	561,500	7,443,886	2,027	8,003,359
小 計	247,157,500	210,235,913	210,235,913	247,157,500
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000			53,186,000
小 計	53,186,000			53,186,000
合 計	300,343,500	210,235,913	210,235,913	300,343,500

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

[単位：円]

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	202,588,641	—	(202,588,641)	—
定期預金	36,565,500	—	(36,565,500)	—
普通預金	8,003,359	—	(8,003,359)	—
小 計	247,157,500	—	(247,157,500)	—
特定資産				
運用目的積立資産	53,186,000	—	(53,186,000)	—
小 計	53,186,000	—	(53,186,000)	—
合 計	300,343,500	—	(300,343,500)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

[単位：円]

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
大阪府公募公債第16回	104,435,614	102,860,000	1,575,614
福岡北九州高速道路債券第157回	98,153,027	95,810,000	2,343,027
合計	202,588,641	198,670,000	3,918,641

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

[単位：円]

補助金等の名称・交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金					
富山県補助金	—	1,615,000	1,615,000	—	
市町村会館管理組合補助金	—	589,000	589,000	—	
労働団体補助金	—	2,422,500	2,422,500	—	
合計	—	4,658,500	4,658,500	—	

6. 重要な後発事象

重要な後発事象は、ありません。

附属明細書

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記の記載のとおりである。

財 産 目 録

2020年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			2,942,018
普通預金	北陸労働金庫富山支店	運転資金として	2,942,018
未収収益	北陸労金・三菱UFJモルガン・スタンレー	定期預金・有価証券利息計上	12,705
前払金	第157回福岡北九州高速道路債券	未経過利息	4,126
流動資産合計			2,958,849
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券			202,588,641
第16回大阪府公募公債	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	104,435,614
第157回福岡北九州高速道路債券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	98,153,027
定期預金	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	36,565,500
普通預金	北陸労働金庫富山支店	有価証券償還額受入口座	8,003,359
特定資産			
運用目的積立資産	北陸労働金庫富山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している	53,186,000
その他固定資産			
固定資産合計			300,343,500
資産合計			303,302,349
負債合計	未払金	保養施設・美術館	49,885
正味財産		3月分利用分	49,885
			303,252,464

監査報告書

2020年5月18日

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 辻 政光 様

監事 久橋 豊 

監事 山道 明子 

私たち監事は、当法人の2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度に係る事業報告及びその附属明細書の監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条の第1項）の規定に基づき監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況等すべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上